

金沢衛生管理者研究会

令和 5 年度優良事業場実地見学及び安全衛生活動報告会記録

令和 5 年 8 月 24 日(木) 午後 2 時から午後 3 時 30 分まで中村留精密工業株式会社本社工場（白山市熱野町口 1 5 番地）にて優良事業場実地見学をさせていただき、同社の安全衛生活動の報告をお聞きしました。参加者は 2 5 名した。

中村留精密工業株式会社本社工場見学参加者名簿(敬称略)

会社名	参加者	会社名	参加者
アールビーコントロールズ(株)	東 菜摘	土肥研磨工業(株)	岡田 亘
石川産業保健総合支援センター	上原 浩	日機装(株)	中田 典子
	亀田 真紀	白山工業(株)	西村 学
	越川 昌明	横山商会	大田 快津馬
(株)金沢シール	島津 弘之	ホクショー(株)	建部 隆
賀谷セロファン(株)	田中 利充		藤野 秀秋
澁谷工業(株)	三浦 祐嗣		中川 徹
サンコー企画(株)	藤原 寛		向 瞳
(株)曾田製作所	室谷 貴志		
タマダ(株)	山崎 哲嗣	金沢衛生管理者研究会	倉元 昭彦
タマダ(株)	山田 哲史	金沢労働基準協会	西坂 正彦
津田駒工業(株)	田中 直美	金沢労働基準協会	本西 由美子
高松機械工業(株)	盛田 透		



代表幹事挨拶	倉元代表幹事	5 分間
会社事業の紹介及び安全衛生活動の報告	中村留精密工業株式会社	20 分間
2 班に分けての実地見学	工場内作業場 「負担を削る展」	50 分間
安全・衛生の取り組み、衛生・健康管理の質疑応答	参加者	15 分間

【質疑】 レッドカードを出すタイミングと 2 次受診率

【回答】→レッドカードやイエローカードは、健康診断結果と共に産業医の方で封入してもらっている。

2 次検診率は、全体では 70%程度(レッドカードは 100%)

毎月の安全衛生委員会で受診状況を本部別に報告し、悪いところは管理職に指導を依頼している。

【質疑】 メンタルヘルスセミナーは外部か社内で実施しているか

【回答】→ コロナ前には産業保健センターなどに依頼して外部から講師を呼んで実施、その後は社内で各本部ごとに実施している。

以下は、会社事業の紹介及び安全衛生活動の報告で説明されたパワーポイントの資料です。

中村留へようこそ

(一社)金沢労働基準協会
金沢衛生管理者研究会 様



会社紹介

中村留精密工業

2023/8/24

会社概要

- 会社名：中村留精密工業株式会社
- 代表者：取締役社長 中村 匠吾
- 創業：1949年（昭和24年）
- 設立：1960年（昭和35年）
- 資本金：1億円
- 売上高：261億30百万円（2023年3月期）
- 経常利益：28億18百万円（2023年3月期）
- 国内拠点：東京、大阪、名古屋、浜松、北関東（群馬）、福岡
- 海外拠点：アメリカ、ドイツ、イタリア、フランス、中国、ベトナム、台湾
- 関連会社：KNT株式会社（韓国工場）
- 従業員：640名
- 平均年齢：41歳
- 事業内容：工作機械、光学機械の設計・製造・販売



本社工場全棟 敷地面積128,000㎡

NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

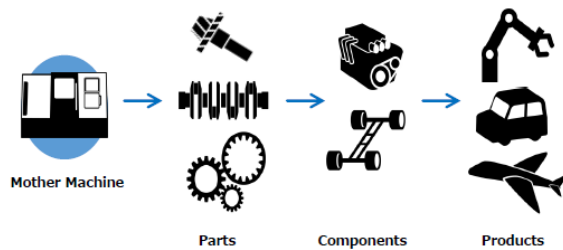
グローバルネットワーク 輸出比率70%

海外代理店28カ国



工作機械

機械をつくる機械(マザーマシン)

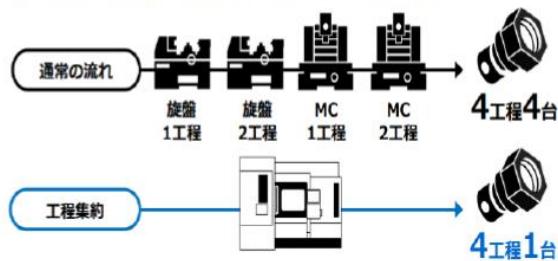


NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

複合工作機械

素材から完成品までを1台で完結



複合化のメリット: 省エネ、省スペース、オペレータの工数削減

NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

私達が機械をつくる目的



世界の現場で負担を削り
ものづくりに携わる人の
生活を豊かにする

負担を削る展

2023/8/23(水) ▶ 25(金) 10:00 - 16:00

中村留精密工業株式会社
本社工場(石川南白山市)

開催中

NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

主要製品

金属を加工する工作機械



ガラスを加工する光学機械



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

主な納入先・産業界



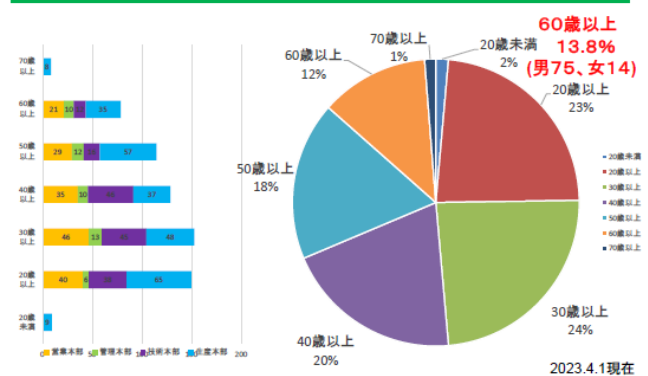
NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

医療分野で活躍する工作機械



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

年齢別人員構成(全従業員)



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

多様な働き方への取組み

- ・フレックスタイム勤務を導入 2023.4～
対象部署: 管理本部、技術本部、セールス部門
対象外: 生産本部、サービス部門
- ・テレワーク勤務の継続
コロナ禍で始まったテレワークを継続(可能な部門)
- ・有休休暇、男性の育児休業の取得推進
- ・作業改善活動の推進
IoT・ICTを全社に展開し見える化
ひらめきポケット
- ・社員コミュニケーション支援
トメニケーション、とめっと

NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

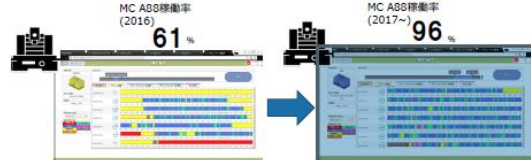
過去3年間の休暇取得状況

年度	有給休暇取得率(%)	育児休業取得率(%)	介護休業取得数(人)
2022	70%	69% (男: 63%, 女: 100%)	0人
2021	67	50 (男: 25, 女: 100)	0
2020	57	15 (男: 0, 女: 100)	0 (2016, 2018に各1)

NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

IoT・ICTで現場の見える化と改善

加工は稼働の見える化と改善



組立は作業の見える化と改善



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

改善提案「ひらめきポケット」



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

社員コミュニケーション支援



職場を越えて全社で行う座談会:
トメニケーション



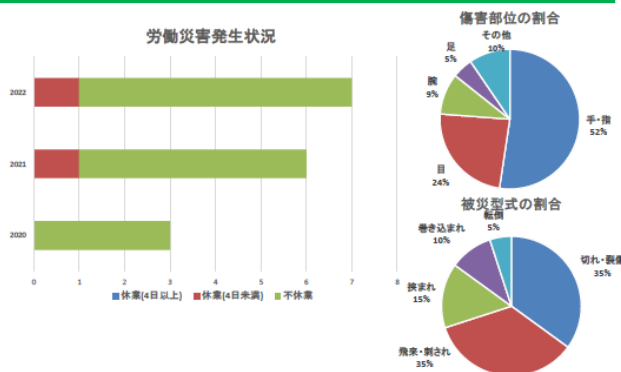
NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

安全・衛生への取組み

- ・労働災害発生状況
- ・定期健康診断結果
- ・安全道場
- ・技能伝承道場、資格取得支援制度
- ・その他健康推進活動

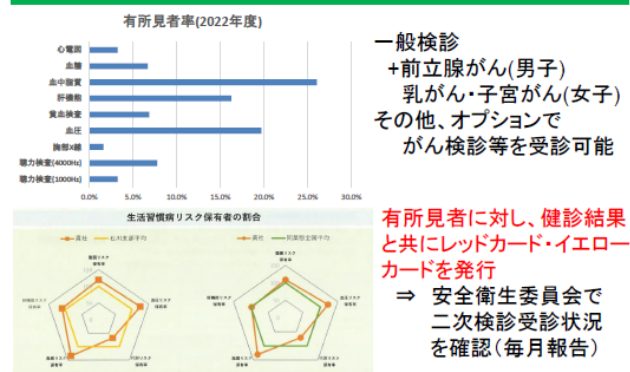
NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

労働災害発生状況



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

定期健康診断



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

安全道場 KY訓練・危険体感



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

技能伝承道場



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

資格取得支援制度



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

その他健康推進活動

- 健康推進活動
 - ・ヘルスチャレンジ
 - ・リレーマラソンの参加
 - ・いしかわスポーツマイレージ参加
- メンタルヘルス対応
 - ・管理職に対するのラインケア教育の実施
 - ・全社員参加のセルフケア教育の実施
 - ・本部別に男女の相談窓口を設置
- ストレスチェック対応
 - ・ストレスの高い職場では、管理職以外の語り合いの実施で上がってきた課題の問題点に対し管理職は対策の立案と実施、進捗管理を実施



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

その他健康推進活動

- 社員の健康を「食」からサポート
食堂(カフェテリア)にヘルシーメニューやサラダコーナーを設置



NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

2班に分かれて工場見学へご案内します

工場見学での注意点



- ・工場内に引いてある黄色のラインより作業場エリアには入らないで下さい
- ・工場内は滑りやすく、フォークリフトも通ります。気をつけて歩いて下さい
- ・工場内の写真撮影は、ご遠慮ください。どうしてもという場合は、お問合せください。
- ・工場内にあるものには触れないでください。工具、切粉などに触れると危険です！

NAKAMURA -TOME PRECISION INDUSTRY

二年連続ブライト500の荣誉に輝く健康経営最先端の企業です。衛生管理者の皆さん目には、どのように映ったのでしょうか。

【訪問会員の感想】

◎施設の整備・維持の管理について

- ・ 建物の清掃（ガラス、床、机など、すべてにわたって）が行き届いていました
- ・ 芝や植栽の管理がきちんとなされていました
 - ◎ 社員教育について
- ・ 「〇〇道場」として社員同士による技術や知識の伝承を大切にしておられました
- ・ 資格や技能を持った社員を一覧できる掲示板がすばらしいと感じました
- ・ 案内していただいた総務？の女性の方の説明がすばらしく、何となく工場内の案内は男性、という
- ・ ステレオタイプが崩れました。

◎工場内で感じたこと

- ・ 整理・整頓・清掃がしっかり行われていました
- ・ 随所で働きやすい環境を考えておられました（工場内もしっかりと空調が効いていました）
- ・ 通路と作業場（危険を伴う場所）が区画線でわかりやすく仕切られていました

◎安全衛生面

- ・ 健康診断の結果表に「イエローカード、レッドカード」を付けて渡すというアイディアは面白いので当社でもやってみたいと思いました。

【訪問会員の感想】

- ・ 工場内を見学させて頂きましたが、工場内はきれい整頓され、非常に人が少ないのに驚きました。
- ・ やはり IT 等の自動化がかなり進んでいるように感じました。
- ・ また、説明の中でありました定期健診のフォローなど、会社として、上司を巻き込んで取り組まれている点が特に印象に残りました。当社ではマンパワーで個別にフォローしていますが、会社として、組織で取り組んでいくことが必要だと感じました。ありがとうございました。

【訪問会員の感想】

- ・ 取り組みのご紹介も工場見学も、とても有意義で刺激的な時間でした。
- ・ 特に安全衛生面では、中村留様の熱心な取り組みの数々に感心するばかりでございました。
- ・ 当社がお土産として持ち帰らせて頂いた情報は多数ございますが、下記が特に印象的な内容でした。
 - ① 定期健康診断の有所見者に対し、健診結果と共にレッドカード・イエローカードを発行。
(ア)→安全衛生委員会で二次健診受診状況を確認（毎月報告）
 - ② 対象部門を分けてのフレックス制度の導入。
 - ③ メンタルセルフケア教育の実施。
 - ④ いしかわスポーツマイレージの存在。 ※この制度の存在自体を知らなかったです。

人口減少が顕著なこの時代において、人財の確保は企業の存続にとって非常に重要と考えております。これからますます加速する人財確保競争に対し、働く環境（場所・時間等）といったものを、いかに良いものにしていくか、あるいは多様化させられるのかについて、中村留精密工業株式会社様の見学会で頂いたお土産を上手く活用して自社に落とし込んでまいりたいと思います。
この度は貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。

【訪問会員の感想】

私は設備に点検チェックリストが貼られており

そのチェックリストには「何のためにするのか」目的が載っていたことが印象に残りました。

この点を安衛の場でも情報展開したいと思っています。

【訪問会員の感想】

衛生に関して

- ・ 健康診断の有所見者に対し、検診結果と共にイエロー・レッドカードを出した一覧を表にして委員会でフォローしている点。秋に健診がある時に、まずは委員会の議題として有所見者をフォローする仕組みに取り組んで行きたい。
 - ・ メンタルヘルスのラインケア・セルフケアについて衛生週間に合わせて実施している点。衛生週間の行事として、また産業保健推進センターの活用を考えていくことも必要だと気付かされ参考になった。
 - ・ 資格一覧が壁一面に大きく表示されていて、社長も資格一覧にあった点。技能検定の他、ビジネスキャリア検定等、間接部門が受講すると思われる検定もみうけた。表示については学んでいる本人にとってモチベーションにも繋がるメンタルヘルス対策にもなっているなと感じたレイアウトで、間接部門への資格推奨もあったのが参考になった。
 - ・ 工場見学
 - ・ 旋盤、穴あけ加工、バリ取り、洗浄と自動化されていた点。取り付け作業や手作業の削減されているところがうらやましいと思った
 - ・ 組み立て場にあったケーブルアームで配線関係がまとまっていて、下を這っていない転倒防止が参考になりました。
 - ・ 工場見学時に注意点を説明していた。そういう配慮が大事だなと思った。
-